

香川大学教育学部からの出前講座⑧（3年）

を実施しました

1月18日、香川大学教育学部から坂井聡先生をお招きし、「障害があるとはどういうことなのか」というテーマで、教育創造コースの3年生にご講義いただきました。



坂井先生からは、様々な問いかけがありました。

香川大学バリアフリー支援室には、年間どれくらいの相談があると思いますか？

自立って何でしょう？
皆さんは自分が自立している
と思いますか？

多様性があるから社会
発展してきたんですよ。

なぜ、「強く、明るく、元気よく」挨拶をしなければいけないのでしょうか？

人の個人内成長よりも、順番が上がる
ことが評価されていませんか？

宿題をやってこない子どもがいて、その子がヤングケアラーだったらどうしますか？



全ての人が、尊厳ある人として認められ、サポートを受けつつ、自分らしく生きることができることが大事！



コース生たちは、教職において、今後の人生において、度々、坂井先生からのメッセージを思い出すことでしょう。
本日は、ためになり、また、心温まるご講義をしてくださり、本当にありがとうございました。